



# フォレスターうじ 会報

第281号  
令和4年7月1日発行  
森林ボランティア  
フォレスターうじ

ホームページ : <https://forester.foresteruji.org>

## 六月定例活動

二十五周年記念事業 トーテムポールの制作  
シンボル樹木の選定、他  
活動日 六月十九日(日)曇  
活動時間 九時半～十五時  
活動場所 天ヶ瀬森林公園  
参加者 会員十七名  
京都府立大学森なかま四名

今月の定例活動は、京都府立大学森なかまの四名と一緒に、フォレスターうじ二十五周年記念事業の一つ、トーテムポールの制作を行いました。A班とB班に分かれてそれぞれ一本の丸太を担当します。まずは下書きとして、マジックで丸太に鳥や人の顔などを縦に並べて書いていきます。個性的な顔が並び、トーテムポールらしくなっています。昼休憩までには下書きを書き終えました。完成まではまだ時間はかかりそうですが、どんなものになるのかこれからが楽しみです。午後は、トーテムポール制作の続きの班と、二十五周年の記念事業の一つ、シンボル樹木の選定のための公園内の散策の班に分かれて活動を行いました。公園内の散策は、京都大作戦の森から槇尾山展望台まで登り、野鳥観察小屋を経て冒険の道で戻るルートです。途中、やまもも、こなら、ほおのき、かつらなど、直径百三十cm以上の大きな木を見つけることができ、これまでに見つけた木を含めて十本のシンボルの木の候補が出そろいました。

曇り空でしたが、蒸し暑くて山を歩くと汗が滴り落ち、夏がもうすぐであることを感じました。これからも体調に気をつけて参加したいと思いません。

(記 田中 一夫)



6/5 太陽が丘・立枯れ松の伐倒作業



6/19 シンボル樹木十選の選定



6/19 枇杷の木の移植作業



6/19 トーテムポール制作  
左：彫刻作業 右：下書き作業



## 六月特別活動

太陽が丘冒険の森 立ち枯れ松の伐倒、他  
活動日時 六月五日(日)九時半～十四時 曇  
活動場所 太陽が丘冒険の森  
参加者 会員八名

爽やかな天気とは言えないが、六月でこの気温、雨も降らなそうなので、活動するならちようど良いぐらいかと、久しぶりの太陽が丘活動を楽しんだ。小林副会長から今日の作業内容の説明を受けた後、林副会長から天ヶ瀬森林公園「京都大作戦の森」内に鹿が侵入したとの報告を受ける。侵入経路不明であったが、どうやら少し柵が低くなっている所から跳越えているらしい。六月の活動日を待たず急遽柵の補強作業をする提案がなされる。

今日の作業に集まったのは八人。少々寂しい気もするが、「精鋭集団」ということで、冒険の森付近の道沿いにある枯れ松の伐倒に取りかかる。手始めは、やっかいと思われる直径三〇cm程のもの。周囲に木はなく掛かり木の心配はないが、足元が斜面で作業しにくい。交代で少しずつ切り進めるがなかなか進まない。やっつと切り倒し枝葉の掃除を終えると早や十一時を回っている。お茶飲み休憩からそのまま昼食とする。その後、十～十五cm程度のものを伐倒したが、こちらは先程のものに比べると「朝飯前」に終わり、次の作業、桜のひこばえ整理のため、遊びの森へのスロープ付近に場所を移動する。三々五々ひこばえをカットし、木工材料になりそうなものを束ねると、十四時前少し早めに作業を終了する。お疲れ様でした。

(閑話) コロナも少し落ち着き、マスク着用などが緩和されたことで太陽が丘にも人が戻ってきた。軽快に走るクラブ活動の高校生、ベンチで食事する家族連れ、テニス帰りに談話する高齢者達と、何でもない風景が本当にありがたいと思える。

私たちはと言うと、ヘルメットをかぶりノコをぶら下げるといふ、太陽が丘には到底似つかわしくない出で立ちでワイワイ歩く。何でもない風景が本当にありがたいと思う。

(記 山口 香屋子)

### エッセイ

感想 (フォレストアージュの活動に参加して)

京都府立大学 森林科学科 森なかま

三回生 中谷 清人

今回、初めて参加しました。フォレストアージュの二十周年記念としてトーテムポールを制作とのことでしたが、どのように制作していくのかわからないことばかりだったので非常に楽しかったです。いざ制作を始めると想像していたよりも自由度が高く、しかし僕達の担当区分は一番上だったので責任感を感じました。最終的には宇治市の鳥カワセミの案を提示してもらいそれを基準に、どのような工夫を入れていこうかと考えながら作業をしました。

今まで工作をする道具に触れる機会が少なかったため、道具の勉強という点で参考になりました。見たことはあっても使ったことがなかったカンナが木材に対してどのような意図で作られ、あのような構造になっているのかを完全とはいかずとも理解することができました。

全体を通して、フォレストアージュの方々には若々しさと芯の強さを感じました。それぞれが役割を持ちリーダーとしての活動しているのが若々しくなされていく要因の一つだと感じました。また、これまでなさってきた仕事や経験を活かし、得意とするところを尊重しあっているように感じられて見習っていくべきところだと思いました。

二十五周年という節目の年に貴重な体験をやらせていただき、また様々なお話をしていただきありがとうございます。ありがとうございました。

### 外部行事参加報告

宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議

(e-cott宇治) 令和四年度総会

日時 五月二十五日(水) 九時三十分から

場所 宇治市市庁舎八階大会議室

宇治市長を始め個人、団体会員の出席の中、昨年度の活動報告、今年度のエコ・アクション・ポイントを中心とした活動計画等が審議、承認された。本会を代表して新宮が出席した。総会後のe-cottカフェで取り組みを聞いた。

(記 新宮 邦春)

宇治市・環境展に協力

日時 六月二日(木)～六日(月) 三日間

場所 宇治市市庁舎一階ロビー

環境省が主催する環境月間に合わせて開催される環境展に協力して、本会はどうぐりプロジェクトの啓発、除伐した小枝等を使った木工作品展示を行なった。展示空間に限りがあったが、継続こそ力なりと機会あるたびに森林保全の大切さを訴えていきたいと思う。

(記 木曾 宗統)

山城モデルフォレスト推進協議会

令和四年度総会

日時 六月十四日(火) 十時から

場所 京都府田辺総合庁舎二階講堂

森林ボランティア団体、支援者の市町村担当者の出席の中、昨年度事業報告、今年度事業計画、役員改選が審議、承認された。本会から深田会長と木曾が出席した。意見交換会では、ボランティア団体の課題を共有し山城広域振興局が旗を振り会員相互が協力してモデルフォレスト運動を推進していくことを誓った。

(記 木曾 宗統)

### 六月臨時活動

京都大作戦の森の中に苗木を守る為防鹿柵ネットの設置

活動日時 六月八日(水) 九時～十二時 晴

活動場所 天ヶ瀬森林公園 参加者 会員二名

今年の二月に京都大作戦の森に仮植えた苗木が、鹿に食われて枯れる寸前でした。急遽、深田会長や木曾事務局長らと話し、六月八日、苗木を守るために深田会長と二人で森の中に更に防鹿柵を設け、苗木を移動させました。成長を見守っています。

(記 林 幸広)



6/8 苗木に防鹿柵ネットを設置



### 今後の活動の案内

八月定例活動

八月二十一日(日) 天ヶ瀬森林公園

・二十五周年記念事業の実施

フォレストアージュは新しい仲間を募集中です。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日 活動場所 天ヶ瀬森林公園

森林ボランティアフォレストアージュ 事務局

宇治市折居台二丁目一―五 木曾 宗統

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

編集後記 今年には鹿の食害がやけに多い。ところが、猪の出没は少ない。動物たちにも厳しい自然だと実感する。

(会報担当 木曾 宗統)

(写真担当 林 幸広 田中 一夫)

ホームページはこちらから→